



研究所だより



第 3 号
令和2年 2月 6日
室蘭市教育研究所
TEL 22-5059

2月に入り、今年度も一月ほどとなりました。各学校では評価や新たなプランに向け、あわただしい時期をお迎えのことと拝察いたします。

これまで予定しておりました研究所事業は、皆様のご協力で終えることができました。ありがとうございました。終了しました公開授業・研修講座につきまして、概要を紹介いたします。

「生徒指導研修講座」 10月 8日(火) 白蘭小学校 20名

「児童・生徒の発達を支える指導の充実」～Web会議方式による遠隔研修～

講師 北海道立教育研究所 研究・相談部 研究研修主事 小野 智希 氏

初めての遠隔研修講座として開催いたしました。ガイダンス機能・カウンセリング機能を活かした教育活動や、児童・生徒理解の深化・充実のための方法などについて考えると共に、参加者による交流・グループワークを行い、各校の具体的な取組へとつなげることをねらいにしました。

参加者からは、“具体的なスキルもあり、ワークショップもあり、深い学びにつながる研修会でした。道研の講師から学べる充実感たっぷりの時間でした。Webも全く気にならず、良かったです。”“小野先生の、順序が分かりやすい講義で、「解決志向アプローチ」について研修することができました。特に「問題志向」から離れて「解決志向」でアプローチしていく手法が、簡単ではないけれど、有効だと感じました。”との声がありました。



道徳教育グループ「公開授業・研修講座」 12月 3日(火) 高砂小学校3年1組 櫻庭 彪海 所員

暴風警報の影響で3週間程遅れて実施となりました。関係の皆様には大変ご心配をおかけいたしました。

道徳科における指導方法の工夫として、「よりより発問」を活かし、「考える道徳」「議論する道徳」を目指した授業づくりを進めてきました。

研修講座では、本日の授業をグループセッションで振り返り、本時の目標へのアプローチを確認しました。その後、中学校の道徳について、渡邊所員から実際の授業づくりの実践発表がありました。

参加者からは、“子ども達の素直な反応が、授業のリズムと調和し、個々の思いを深め合う授業でした。共感的な教室の雰囲気、思考や思いを支えていたのを見て、学ぶ環境づくりが大切であると改めて考えさせられました。”“「考える道徳」「議論する道徳」を実現するための望ましい学習過程という視点で事後研修を進めました。深め合う場面が充実する工夫のため、ワークシートやグループでの話し合い方、課題についてのまとめ方等が話題になりました。日々の授業での繰り返しによる定着や、一人一人が考えを持てる学び方が大切であることが再確認できました。”との声がありました。



ICT活用グループ「プログラミング教育研修講座」 12月 6日(金) 白蘭小学校 39名

「プログラミング教育」が必修化された背景及び目的の理解を深め、マイクロビットの操作体験を通して授業の構想を考えることをねらいに実施いたしました。

プログラミング教育の概要説明、小・中学校の実践例の紹介、マイクロビットの操作体験等と講座は進みました。

参加者からは、“プログラミングの必修化については、個人的には「なぜ？」という気持ちが強かったので、今日の講義で背景などを分かりやすい説明を聞いて、少し納得できました。実際に体験もできて良かったです。知らないことをたくさん学ぶことができました。” “実践例の内容が、とても身近に感じられ、次年度に活かせる気がすごくなりました。micro:bit 体験も初めて行いましたが、とても分かりやすい説明で、さらに楽しく活動させていただき、充実した時間になりました。” “プログラミングの研修は、続けてほしいと思います。先生が説明してくれたような、理科で実際にどう活用できるのかなどの、実践的な研修をお願いしたいです。(多数)” との声がありました。



外国語教育グループ「公開授業・研修講座④」 1月17日(月) 24名

桜蘭中学校1年4組 Program9-1 北原 英法 所員 ALT Shane Polard

Program9-1 A New Year's visit.は、登場人物の気持ちを考へて、会話文を表現することをねらった授業でした。共感的な空気の中、最後まで高い意欲を持続する流れで、生徒たちの表情が、達成感を表しているようでした。授業後は ◇授業解説と簡単な質疑 ◇小中接続指導資料からわかる、これからの中学校英語授業 ◇ワークショップ「すぐに使える小学校外国語活動のアイデア」～3ヒントクイズを使いこなす～と、研修講座が進みました。

参加者からは、“子ども達がとても楽しそうに授業に取り組んでいる姿が印象的でした。外国語の授業は、リズムが大切だということ。また、子ども達に、意図的・計画的に英語を発音させる仕掛けも必要だということも、学ばせていただきました。” “小中連携の大切さを改めて学ぶことが出来ました。子ども達が小学校でどれだけ学んでいるかを知ること、中学校での子ども達の学びが深くなるなと思いました。” “楽しみながら英語(外国語)の授業について、学ばせていただきました。3ヒントクイズもすぐに授業で使いたいなと思いました。外国語の授業のポイントを分かりやすく教えていただき、有意義な時間を過ごすことが出来ました。” との声が寄せられました。



◆今年度の研修講座

6.20木	外国語G公開授業・研修講座①	海陽小	10.8火	生徒指導研修講座 遠隔研修	白蘭小
7.12金	外国語G公開授業・研修講座②	みなと小	12.3火	道徳G公開授業・研修講座	高砂小
7.29月	特別支援教育研修講座	蘭北小	12.6金	ICTGプログラミング教育研修講座	白蘭小
8.23金	授業づくりG研修講座	蘭北小	1.17金	外国語G公開授業・研修講座④	桜蘭中
9.9月	外国語G公開授業・研修講座③	旭ヶ丘小			

室蘭市教育研究所の事業に寄せられました、皆様のご支援、ご協力に、心より感謝いたします。次年度につきましても、よろしくお願いいたします。